

令和3年11月17日

報 告 書

島田市議会議長 様

| | |
|--------------------------|-------|
| 島田市議会議長 | 大石節雄 |
| 島田市議会副議長 | 藤本善男 |
| 議会運営委員会委員長 | 清水唯史 |
| 総務生活常任委員会委員長 | 大関衣世 |
| 総務生活常任委員会副委員長 | 横田川真人 |
| 厚生教育常任委員会委員長 | 森 伸一 |
| 厚生教育常任委員会副委員長 | 横山香理 |
| 経済建設常任委員会委員長 | 大村泰史 |
| 経済建設常任委員会副委員長 | 八木伸雄 |
| 議会だより編集等に関する 特別委員会委員長 | 桜井洋子 |

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 令和 3年 11月 13日（土）
午後 6時00分～午後7時30分
- 2 会場 市役所（第一委員会室）と18自治会（代表者等）をZoom
形式のオンラインで結んで
- 3 参加者数 ・ 18自治会の代表者
・ その他の議員（10人）はリモートによる参加（傍聴）
- 4 役割

- (1) 受付 *今回はオンライン対話形式での開催。
 (開催準備、機器の操作等、DX課、市民協働課の協力)
- (2) 司会 大石節雄議長
- (3) 挨拶 (概要) 大石節雄議長
- (4) 報告
 厚生教育常任委員会等 森 伸一
 経済建設常任委員会等 大村泰史
 総務生活常任委員会等 大関衣世
- (5) 答弁 各担当委員会委員長及び副委員長中心に全員
- (6) 記録 桜井洋子

5 報告事項

- (1) 市議会9月定例会の審査内容・結果についての報告

(「しまだ議会だよりN081」P8～13参照)

①厚生教育常任委員会、厚生教育分科会

・放課後児童クラブ運営事業、学校給食運営経費、一人暮らし高齢者の見守りネットワーク事業、教育（GIGAスクール、コミュニティスクール等）、国保税の納入状況、総合医療センターについて、コロナワクチン接種の状況と今後についての報告

・決算分科会の審査を経て、児童虐待など子ども・家庭の抱えている問題に対応する家庭児童相談室運営事業の体制強化及び財政面での拡充を市長への提言内容とした。

②経済建設常任委員会、経済建設分科会

・川根温泉ホテル条例、子育て世代型住宅条例の一部改正や市道路線の廃止についての報告。

・第3弾コロナ応援給付金（農林業者へ、中小企業者等へ）の説明

・決算分科会の審査で5つの重要案件（がんばる認定農業者支援事業、リノベーションまちづくり推進事業、島田市観光協会補助金、道路維持修繕事業、中古住宅活用促進事業）についての審査内容を報告。市長への提言はリノベーションまちづくり推進事業についてである。

③総務生活常任委員会、総務生活分科会

・金谷地区生活交流拠点施設整備事業についての報告・・15年契約のPFI事業

・島田市過疎地域持続的発展計画についての報告・・旧川根町を対象として

・決算分科会で5つの重要案件（ICT推進プロジェクト事業、ふるさと寄付金推進事業、移住定住促進事業、コミュニティバス運行事業、窓口業務等包括委託）についての審査内容を報告。市長への提言は、移住定住促進事業についてである。

④ 報告に対する質疑

(菊神自治会)

- Q 里親制度の話があったが、島田市では、何世帯か。

A 把握していない。→ 後日、子育て応援課に里親登録者数は15件であることを確認し、出席者へ市民協働課を通じて連絡した。

Q 放課後児童クラブでは、年度途中で児童数が増えたり減ったりすると思うが、それに伴う先生（指導員）の増減はあるのか。1か月単位で雇うことはあるのか。

A 指導員は、基準をもって配置されている。夏休みなど、特に利用者が増えれば、それに対応して人を増やしていると聞いている。

(2) 意見及び情報の交換について

今回のテーマ「コロナ禍における市民生活の影響について」

(谷口自治会)

Q コロナ禍の中で、ほとんどの市や地域の行事は止められた。来年度はどのくらい緩和されるのか。どのくらいの状況になるのか。立ちあげる時、注意することは何か。

A 市は、コロナ感染症対策本部を立ちあげ、市民に情報発信をしている。議会としても市の対応に添って、支援本部で対応している。感染状況は縮小しているが、第6波に対して何か変えるという報告は受けていない。引き続き、新しい生活様式を推進し、3密対策はとっていく必要があるだろう。

Q 生活がコロナになじんできた。引き続き情報提供をお願いしたい。

A 対応していく。

(神座、鵜網自治会)

コロナ禍で2年間自治会活動は縮小。本来の活動ができない状況が続いた。役員自身が体験できないで終えてしまう。ノウハウが途絶えてしまうところがあるだろう。来年度、ある程度新型コロナウイルスの感染が収まって自治会活動を再開するにあたってノウハウがないと、それをカバーするのにみんなで知恵を出して、今まで以上にやっていく必要が出てくる。役員に負担が掛かると危惧するが、逆に自治会活動の充実を図りたいと思っている。

議員から：

イベントが中止になって継続が難しいと思う。以前、お茶まつりの役員をやったことがあるが、2年に1回ということで、役員の間隔が空くと前回の祭りの状況がつかめない。金谷から参加している皆さん、ぜひ若い人たちにつなげてほしい。私も経験者としてつなげていきたい。

(天王・二軒屋自治会)

Q コロナ禍でいろいろな会合が途絶えてしまったので、必要なことの決定が遅れた。心配だったのは、感染者が出たとき、地域でどう支えたらいいのか、いつも考えていた。今後において、行事の全てで役員が入れ替わった中で、新たに行っていく大変さを感じる。どうつないでいくか、今後工夫することだと思っている。

A (シトラスリボンの取り組みの話をする。) 新型コロナウイルス感染者に対する誹謗・中傷・偏見などを止めさせよう。今後も第6波が考えられる中で、新型コロナウイルスに感染した方々の人権を守る取り組みをみんなでつくっていくことが大事だ。地域でも取り組んでいきましょう。

(大津自治会)

Q この2年間で催事が止まってしまった。来年は、コロナ禍の収束が見えてきたら、世相を明るくするよう、コミュニティ活動に取り組んでいきたい。

注文だが、Zoom形式はすごくやりにくい。(今回渡された議会資料) Q&A形式での「議会だより」をみているが、説明を聞いてもわかりにくい。議会報告会をもっとわかりやすい方法でできないか、再度検討してもらいたい。

A 本来なら、対面方式で報告会をやりたいが、今回はこの形式で説明も不十分、我々の考えも伝わりにくく、大変申し訳なく思う。今のご意見は今後の活動に生かしていく。

(南原自治会)

Q 12~13名で傍聴している。コロナに関して、第6波の発生が疑われるが、島田の3回目のワクチン接種は、スピード感を持ってやっていただけなのか、どのような形でどのくらいの期間をもって全員の接種ができるのか。

A 今度の市議会11月定例会に接種費用の補正予算が出ている。8か月たったなら3回目の接種という国の方針で準備する。12月から来年3月までで3万人分だ。

医療従事者を優先して、2月以降に8か月たった高齢者へ順次接種と聞いている。

(家山自治会)

Q リモートでの議会の説明は、今ひとつ実感として感じ取れない。コミュニティバスについて、市の予算も大変だと思う。令和4年~令和6年にかけて運行の見直しがあると言うがどういうことになるのか教えてほしい。

A 委託経費が大変厳しい。土日祝日のダイヤの導入。効率的な運行目指して減便になったが、今後、全線で見直していくということだ。川根地区、金谷地区へ路線の見直しの話をしていくと聞いている。便数の少ないところをなくすということではない。バス以外の運行の仕方について検討していくということだ。

(旭町自治会)

Q コミュニティバスの件だが、11月3日に河原町の博物館の無料解放、塚本家の紹介など川越し街道が賑わった。健脚の方は歩き回り楽しめるが、高齢者の方は歩いて回るのが大変。「バスも通っていない、食べ物屋もない」と言われた。博物館、逢来橋、帯通りなどイベント時に巡回するバスの運行が必要ではないか。

A 観光に特化したコミュニティバスの運行を進めているところを参考に、それぞれ関係各課の連携を進めながら、取り組んでもらえるよう経済建設常任委員会としても検討していきたい。

現在、市は総合計画後期基本計画を策定中であり、その中に公共交通の維持・確保の観点から、地域の実情に合った公共交通機関の運行の確保が述べられている。ご意見等は、パブリックコメントも活用してほしい。

Q 議会をライブ配信で傍聴できるが、録画配信は即日性がなく1週間経たないとみられない。Zoom録画、YouTube等で議会の様子を見ることができないか。

A ご提案の議会の録画配信のやり方は編集作業のこともあり、今後研究させていただく。議会の様子を、臨場感を持ってライブ配信、録画配信することや、「しまだ議会だより」の発行、議会報告会など広報広聴活動の充実に向け努力する。

(3) 市等への要望事項

- ・ イベント場所や観光地を回る巡回バスの運行
- ・ コロナ関連に対して、迅速正確な情報発信とコロナワクチン接種（3回目）のスムーズな実施

6 まとめ（所見）

新型コロナウイルス感染症防止対策の一環として、今回は対面方式ではなくオンラインによる初めての議会報告会・意見交換会を実施した。募集による18の自治会の参加となった。

9月定例会の報告では、対面方式と違って意思疎通に難しさがあったこと、用意した資料（議会だよりの一部）と説明では、内容がなかなか理解されにくい点が指摘された。

意見交換会では、コロナ禍の中で各自治会がほとんどの行事ができず、活動が縮小されたことがあり、来年度への引き継ぎの不安が述べられた一方、コロナ禍の収束を見すえて頑張っていこうとする自治会の決意も述べられた。

議会だよりの紙面構成や議会中継に即日性を求められた点は今後の検討課題である。執行当局への要望は内容を整理していく必要がある。

議会報告会、意見交換会は、対面方式が良いと思うが、やり方によってはオンライン形式の会議の活用も課題として残る。

令和3年度 「議会報告会」 アンケート集計結果

1 開催詳細

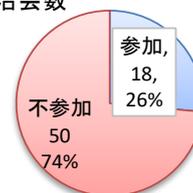
| 対象 | 開催日 | 会場 | 開催時間 |
|------|-----------------------------------|----|------|
| 島田地区 | 新型コロナウイルス感染対策により希望自治会を対象としたリモート開催 | | |
| 金谷地区 | | | |
| 川根地区 | | | |

2 参加者数

(単位：人)

| | 自治会 | | |
|--|-----|-----|----|
| | 参加 | 不参加 | 計 |
| | 18 | 50 | 68 |

参加自治会数



3 アンケート回答者数

(単位：人)

| 会場 | 人数 | 計 |
|-----------|----|------------|
| アンケート回答者数 | 14 | 77.8% |
| 参加者合計 | 18 | (アンケート回収率) |

4 アンケート結果

(1) 本日の議会報告会の開催時間はどうでしたか。

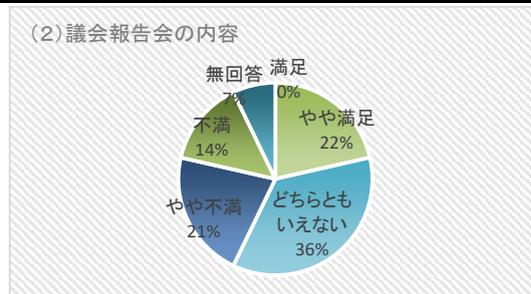
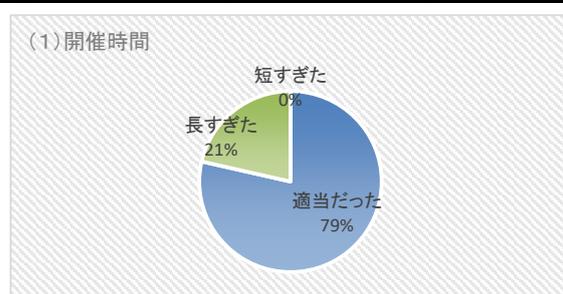
(単位：人)

| | 適当だった | 長すぎた | 短すぎた |
|------|-------|-------|------|
| | 11 | 3 | 0 |
| (割合) | 78.6% | 21.4% | 0.0% |

(2) 議会報告会の内容はいかがでしたか。

(単位：人)

| | 満足 | やや満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | 無回答 |
|------|------|-------|-----------|-------|-------|------|
| | 0 | 3 | 5 | 3 | 2 | 1 |
| (割合) | 0.0% | 21.4% | 35.7% | 21.4% | 14.3% | 7.1% |



(3) 情報交換会でテーマを設定することについて、どのように思いますか。

(単位：人)

| | 良い | どちらともいえない | 良くない | 無回答 |
|------|-------|-----------|------|------|
| | 11 | 3 | 0 | 0 |
| (割合) | 78.6% | 21.4% | 0.0% | 0.0% |

(4) 前問の理由

【別紙参照】

(5) いつ頃に議会報告会を開催するのが適切だと思いますか。(複数回答あり)

(単位：人)

| | 午前 | 午後 | 夜間 |
|-----|----|----|----|
| 平日 | 1 | 2 | 4 |
| 土曜日 | 1 | 2 | 4 |
| 日曜日 | 1 | 2 | 2 |

(6) 年に何回、議会報告会を開催するのが適切だと思いますか。

(単位：人)

| | 1回 | 2回 | 3回 | 4回 | 5回以上 | その他 |
|------|------|-------|-------|-------|------|------|
| | 1 | 6 | 4 | 2 | 0 | 1 |
| (割合) | 7.1% | 42.9% | 28.6% | 14.3% | 0.0% | 7.1% |

(7) リモートによる開催方法について、どのようにお考えですか。

(単位：人)

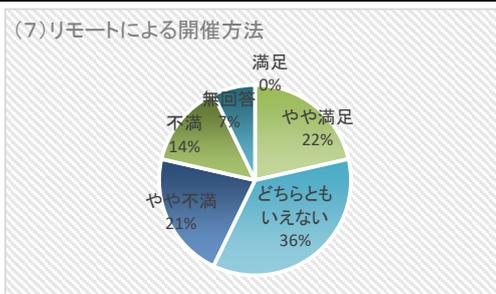
| | 満足 | やや満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | 無回答 |
|------|------|-------|-----------|-------|-------|------|
| | 0 | 3 | 5 | 3 | 2 | 1 |
| (割合) | 0.0% | 21.4% | 35.7% | 21.4% | 14.3% | 7.1% |

(8) 前問について、なぜそう思いますか。

【別紙参照】

(9) リモート開催の準備等に当たって、御意見があればお願いします。

【別紙参照】



(10) あなたは、議会の本会議などを傍聴したことがありますか。

(単位：人)

| ある | ない | 無回答 |
|----|----|-----|
| 3 | 10 | 1 |

本会議傍聴率

(21.4%)

(11) あなたは、インターネットによる議会中継を見たことがありますか。

(単位：人)

| ある | ない | 無回答 |
|----|----|-----|
| 4 | 9 | 1 |

議会中継の閲覧率

(28.6%)

(12) あなたは、議会だよりを読んだことがありますか。

(単位：人)

| ある | ない | 無回答 |
|----|----|-----|
| 13 | 0 | 1 |

議会だより利用率

(92.9%)

(13) あなたは、議会のホームページを見たことがありますか。

(単位：人)

| ある | ない | 無回答 |
|----|----|-----|
| 6 | 7 | 1 |

議会ホームページの閲覧率

(42.9%)

(14) 議会に期待することは何ですか。

【別紙参照】

(4) 意見・情報交換でテーマを設定することについて(前問に対する理由)

| 回答 | 自由記述欄 |
|----|--|
| 1 | <p>良い</p> <p>会議をスムーズに進行させるため。 話が集中してできる。いろいろな意見が出やすい。 的が絞れて良いのではないのでしょうか。 幅広い話題だと浅い議論になってしまうのでは。テーマを絞れば深く問題点などの本質まで探ることができるのではないか。 テーマを絞れば、報告会の前にある程度情報収集できるし、時間の無駄がないと思う。 テーマを設定することで意見交換がスムーズになるはずです。 リモートでの開催で、なおかつ限られた時間の中で意見や質問等はテーマを設定しておかないと参加者からは出にくいと思うから。 情勢に応じてテーマを決めてもらいたい。報告は専門用語ではなく、わかりやすい説明がほしい。 同一テーマにより各自治会等の意見がわかり参考となる。 テーマを絞らないと散漫になってしまいます。 自分の発言機会がある。今日自分に当てはめると、内容についていけなかった。また、事前情報が不足だった。</p> |
| 2 | <p>どちらともいえない</p> <p>意見は議会報告内容について質問等を述べる。情報交換は、テーマに対して議会(議員)と自治会の双方での考え方を述べるという定義とすれば、市民が今いちばん望むこと優先にしたいと思います。 テーマを設定すると意見を出しやすいくもしれませんが、自治会として話をしたいこともあると思うので。 今後やってみないとわからない。</p> |
| 3 | <p>良くない</p> |

(8) 前問について、なぜそう思いますか。「リモート開催」はいかがでしたか。

| 回答 | 自由記述欄 |
|----|--|
| 1 | <p>満足</p> <p>個人的なことですが、多くの人と接触することは控えたいため。 会場まで足を運ぶ時間が惜しいから。 本議会に行かなくても、自宅で、複数人で見ることができよ。</p> |
| 2 | <p>やや満足</p> <p>議会報告会自体があるとは思ってもいなかった中で、コロナ禍での対応とはいえ、ベストだと思います。ただやはり、お互いの生の顔を見ながらの対面式が更によいと思いました。 地域のひとと意見を交えながら傍聴できる。 パソコンの前で参加できた。</p> |
| 3 | <p>どちらともいえない</p> <p>リモートは賛成ですが、発言者によっては声が聞き取りにくい人もあった。また、画面の動きがないので、誰が発言しているのかわかりにくい。伝え方(映像)に工夫がほしい。 Zoomの利用が多くなれば、うまくいくと思います。 リモートに不慣れであり、議会内容が難しかった。</p> |
| 4 | <p>やや不満</p> <p>コロナ禍の開催には賛成だが、事前の各環境への議会側での参加者への配慮が足りなく、少々、不備が見受けられた。 11月に全戸配布した議会だよりに基づいて説明があったが、前もって読んで臨んでいたものの議員の皆さんにはわかる、いわゆる「議員用語」での説明もあり、我々自治会長には少々わかりにくかった。そもそも議会だよりは、議員の質問(Q)に対して市長の答弁(A)というQ&A形式でまとめられているものなので、市当局の答弁内容が多く掲載されている。当日の自治会長からの質問の中には、本来市当局答えるべき質問もあり、議員の皆さんも困惑したのではないかと。コロナ禍の状況を鑑み、今回初めてリモート開催になったので課題も多かったのではないと思うが、全体会形式よりも、川根、金谷、市内、六合、初倉等の地域ごとの形式で行った方が、身近にいる議員からの声が聴け、話題も地元に着目した内容になるので、その形の方がいいのではないかと。コロナが収まればこれまで各議員がそれぞれの地元で行ってきた地元住民への議会(市政)報告会が一番よいと思います。 議員の発言の意味がなかなか理解できなかった。もう少しわかりやすい内容にしてほしかった。発言のテクニックですが、普段より、より語尾を明確に発しないとうまく伝わらないと思う。</p> |
| 5 | <p>不満</p> <p>もっと大勢の人に聞いてもらいたい。</p> |
| | <p>無回答</p> |

(9) リモート開催への意見

| No. | 自由記述欄 |
|-----|---|
| 1 | リモート開催には、それなりの準備が必要です。今回は、発言者の顔が見えない、発言と事前資料とが一致しない等々により、内容がつかめないことが多々ありました。 |
| 2 | 今回は自治会で出席したのが1人なので、意見も少ないので、自治会の役員の方々に出席して、聞きたいと思います。 |
| 3 | 配付資料のうち、もう一段テーマとなることを絞り込みしてほしい。 |
| 4 | 音声不明瞭の解決 |
| 5 | 議会側からの声が小さく聞き取りにくかったと思います。PCにあるマイクでの話は以外と聞きやすかったのですが、議会側で使用されていた集音マイクはとても聞きづらかったと思います。改善をお願いします。 |
| 6 | 説明用資料は吟味すべきだと思います。また、内容を熟知している発表者が予め用意した原稿を読み上げていたが、資料のどこかの説明を行っているかわからず、途中からついていけないこともあった。自治会長や一般市民でも理解できる言葉でもう少しゆっくり説明をお願いできたらと思った。 |
| 7 | 事前に資料が送られてくるので、特にないです。 |
| 8 | 音質が悪く言葉が聞き取れない。誰が発言(回答)しているかが不明(発言者のズーム)。 |
| 9 | 事前にレジュメを用意したが、その内容と議員の発言が合っていなかったように思う。この報告会用の資料を作ってほしい。リモートだと、より具体的で明確な論点にしないと一方的な発言に終わってしまうように思う。 |
| 10 | 特になし。(慣れれば十分かと思う。) |

(14) 市議会に期待することはどのようなことですか。

| No. | 自由記述欄 |
|-----|--|
| 1 | 常日頃、より住民に寄り添った議員活動を期待します。 |
| 2 | 提言書のとおり、「笑顔あふれる安心のまち島田」の実現(児童支援の拡充等) |
| 3 | 議員がライフワークとすることではなく、市民が望んでいることを議員活動の中で吸い上げ、議会と市民の距離を近くしてほしいと思います。 |
| 4 | 議員の皆様も勉強していただき、将来を見据えた提言をいただきたい。 |
| 5 | 島田市全体のための行政の目付。出身地域、所属団体にとらわれることなく、市内各地域を公平の見地からの指導援助など。 |
| 6 | 少子高齢化は様々な歪みを生み出して、自治会の活動も大きな影響を受けている。現状を見据えて情報収集をし、変えるものは変えていく動きを期待したい。それと同時に未来の市民を大切に政策を期待したい。 |
| 7 | 自治会に直結する案件については、今後もリモートや対面式等の活用で報告をしていただければと思います。 |
| 8 | ①市民の声を市政に反映すべく日頃から地域住民と積極的にコミュニケーションをとる中で、課題として挙がってきたことをいかに解決できるか市民代表としてその道筋を示す。 ②執行機関たる市当局に対して事業の計画・予算・遂行についてチェックや評価をし、改善策等を提示する。 ③「島田市に住んでよかった」「やはり島田市だ」「さすが島田市だ」と言う市民が増えるために尽力する。 ④将来、地域のリーダーとなる人材を発掘し、育成する。 ※上記の回答は、議会や議員の皆さんに期待することを含んで回答しています。 |
| 9 | 生活が厳しい中で、市民福祉等に力を入れてほしい。いつでも安心して病院にかかれるような市民病院にしてほしい。特別初診料があるため、気軽に市民病院を利用できず、町医者では検査不十分の場合があり、その点を考えてほしい。 |
| 10 | 今のところありません。 |
| 11 | 観光名所への案内板の設置。ミズベリングで川越しや蓬萊橋についてイベントを行っているが、先日、自宅の前に居たら、他県から来たマイカーのご夫婦が「蓬萊橋はどこですか」と聞かれました。案内板がないから無理もないなと思いました。小さなことですが街を良くするには必要なことと思います。 |
| 12 | 特に注文はないが、より身近な課題の審議をお願いしたい。 |
| 13 | 派閥、会派でないと動けないように感じる。今の国会のようではないかと思います。 |